

皆さんと未来の岡山を創ります

# おかやま県議会だより

令和5年(2023年) 8月号  
(年度中2回発行) 第32号



- P1 議長あいさつ
- P2 副議長あいさつ
- P3 岡山県議会スケジュール
- P4 県議会議員と各委員会
- P5 県議会を振り返る
- P6 県議会トピックス
- P7 巻頭写真撮影の高校生に感謝状を贈呈

写真は、岡山県高等学校写真協議会 第37回夏期撮影会写真展「倉敷・夏2022」特選作品「夢中」

岡山県議会は、県内19の地域から選ばれた55名の議員で構成され、行政に対するチェック機能を果たすとともに、県政における最終的な意思決定機関としての役割を担っております。

さて、近年世界では、新型コロナウイルス感染症や、ロシアによるウクライナ侵攻といった、これまで考えられなかったような出来事が起こっています。また、国内でも西日本豪雨のような百年に一度といわれる災害が、毎年のように全国各地で発生し、私たちの生活や経済に大きな影響を及ぼしています。県民の皆様が安心して生活できるよう、防災減災対策をしっかりと行っていく必要があります。

また、コロナ禍や物価高騰の影響を受けている事業者の景気回復や、若い世代の所得が増え、安心して結婚・出産・子育てができる環境整備に向けて、地域経済の活性化にしっかりと取り組んでまいります。

元気で活力ある岡山県、誰もが希望を持てる岡山県を目指して、議長として全身全霊・粉骨砕身努めてまいります。

私も県議会は、本県の課題解決に向け、全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様は県議会に対する一層のご支援・ご協力を心からお願いたします。

「おかやま県議会だより」が皆様にとって、岡山県議会の仕事と役割をご理解いただく一助となり、県議会がより身近なものとなれば幸いです。

10月	9月	8月
13日(金) 15日(土) 17日(日) 19日(火) 21日(水) 23日(木) 25日(金)	22日(金) 24日(土) 26日(日) 28日(火) 30日(水)	5日(火) 7日(水) 9日(木) 11日(金) 13日(土) 15日(日) 17日(月) 19日(火) 21日(水) 23日(木) 25日(金) 27日(土) 29日(日)
常任委員会	常任委員会 議会運営委員会 9月定例会閉会	9月定例会開会 代表質問 一般質問 一般質問 特別委員会 議会運営委員会



6月定例会の様子

社会的に弱い立場の方々へ寄り添い、ともに歩みながら、本県に山積している課題の一つ一つに丁寧に取り組んでまいります。



岡山県議会副議長  
江本 公一  
[自民 総社市選出]



岡山県議会議長  
小倉 弘行  
[自民 岡山市中区選出]

議長あいさつ

副議長あいさつ

小中高生のみなさんも！  
みんなで  
県政に参加  
しよう！

## 議会の雰囲気ちょこっと体験！～初めての議場にワクワク～

5月24日、岡山市立七区小学校6年生の児童のみなさんが参加し、議会について活発に質問をしました

県議회를身近に感じていただけるよう、議場の見学を受け付けています。実際に議員席に着席し、議会の雰囲気を体感しながら、議会の役割や仕事などについて、説明を受けることができます。見学は、学校や学級、自治会などのグループ単位で、事前にお申し込みください。

※原則として、土・日・祝日、年末年始、定例会・臨時会の会期中などは見学できません。



議場も  
バリアフリー化  
されてるんだね



約190万人の  
岡山県民の代表を  
選ぶ選挙って、  
大切なんだね

本会議  
を見る

●インターネット中継／本会議の様子は、インターネットでライブ中継と録画配信を行っています。パソコンやスマートフォンなどでご覧いただけます。



岡山県議会インターネット中継

傍聴  
を見る

●傍聴／本会議は、議場の傍聴席から、どなたでも傍聴できます。本会議当日、議会棟1階で受け付けをしてください。

委員会  
を見る

●委員会の様子、委員会視聴室のモニターテレビで、どなたでも視聴できます。委員会当日、議会棟1階で受け付けをしてください。

## 県議会トピックス

### 小倉弘行議長が第74回全国植樹祭岡山2024 1年前記念式典に出席

5月20日、本県で来年春に行われる第74回全国植樹祭1年前記念式典が開催されました。全国植樹祭は、森林への理解を深めるため天皇・皇后両陛下が臨席される四大行事啓の一つで、県内では57年ぶり2回目となります。小倉弘行議長は、「知恵を出し合い、先人が守ってきた美しい森林を未来の子どもたちに引き継いでいかなければならない」と挨拶しました。



### 江本公一副議長が岡山県立大学開学30周年記念式典に出席

5月26日、岡山県立大学の開学30周年記念式典が開催されました。同大学は、情報化や国際化の進展、高齢化社会の到来という新たな時代に対応した有為な人材を数多く輩出してきました。江本公一副議長は、「地域間の人材獲得競争は激しさを増しており、岡山の地で人材を育成し地域社会に還元する岡山県立大学への期待は大きい」と祝辞を述べました。



### 巻頭写真撮影の高校生に感謝状を贈呈

6月23日、小倉弘行議長から、巻頭写真を撮影した県立岡山東商業高等学校の藤原柚季さんに、加藤浩久広報委員長列席のもと感謝状が贈呈されました。

写真は、大切なものを見失わないでほしいとの思いで若者が旅人の道標に気づかずスマホに夢になる様子を撮影した作品です。(撮影場所：倉敷美観地区)



おこやみ



高橋 戒隆 議員 逝去

高橋戒隆議員(自由民主党)が令和5年4月18日に逝去されました。高橋議員は、平成11年4月から6期24年の長きにわたり県政の発展に尽力され、この間、議長などの要職を歴任されました。故人のご功績をしのび、謹んで哀悼の意を表します。

ご意見・ご要望・お問い合わせ先

## 岡山県議会事務局

〒700-8570 岡山市北区山下2-4-6  
https://www.pref.okayama.jp/site/gikai/

岡山県議会



## 総務課

- 本会議傍聴
- 情報公開
- 政務活動費 など
- 議場見学
- 議員報酬

086-226-7548  
gikai@pref.okayama.lg.jp

## 議事課

- 本会議、委員会の運営
- 請願・陳情受付
- 会議録作成 など

086-226-7551  
ggiji@pref.okayama.lg.jp

## 政務調査室

- 政策研究、調査
- テレビ番組
- 委員会視聴、ホームページ など

086-226-7554  
gseimu@pref.okayama.lg.jp

# 県議会議員と各委員会

5月15日に臨時会が開催され、正副議長が選任されるとともに、議会の内部機関である議会運営委員会、常任委員会と特別委員会の構成のほか、監査委員が決まりました。

議員定数 **55人**

## 【取り扱う事項】

<b>議会運営委員会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会の運営に関する事項</li> <li>議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項</li> <li>議長との諮問に関する事項</li> </ul>	加藤浩久(委員長)／中塚周一(副委員長) 千田博通／小田春人／小野泰弘 内山登／渡辺英氣／蓮岡靖之 高原俊彦／柳田哲／増川英一
<b>決算特別委員会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査</li> <li>事業成果に関する調査</li> </ul>	秋山正浩(委員長)／松島幸一(副委員長) 蓮岡靖之／太田正孝／上田勝義 渡辺知典／本山絃司／渡邊直子 吉田徹／森脇久紀
<b>総合計画・行財政改革特別委員会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3次中期の国おかもま生きほきプランに関する調査</li> <li>第2期おかもま創生総合戦略に関する調査</li> <li>情報発信に関する調査</li> <li>行財政改革・地方分権推進・広域行政に関する調査</li> </ul>	福田司(委員長)／角屋忍(副委員長) 千田博通／渡辺英氣／波多洋治 小林義明／木口京子／小倉博 高原俊彦／中川雅子／佐古一太
<b>地域振興特別委員会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域経済活性化に関する調査</li> <li>(1)企業誘致・金融・人材確保対策に関する調査</li> <li>(2)農林水産業に関する調査</li> <li>(3)中山間地域の振興に関する調査</li> <li>(4)観光振興等に関する調査</li> <li>(5)観光振興(1)首都圏における魅力発信の推進</li> <li>(6)広域交通網の整備等に関する調査</li> </ul>	清水薫(委員長) 鈴木一史(副委員長) 小野泰弘／内山登／小田圭一 久保大輔／福島恭子／高橋徹 増川英一／氏平三穂子
<b>防災・環境対策・スポーツ振興特別委員会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害復旧・復興に関する調査</li> <li>防災計画等に関する調査</li> <li>環境対策に関する調査</li> <li>(1)地球温暖化対策</li> <li>(2)循環型社会形成推進対策</li> <li>(3)児島湖の環境保全対策</li> <li>(4)スポーツ・武道の振興に関する調査</li> <li>(5)全国植樹祭に関する調査</li> </ul>	乙倉賢一(委員長) 正木美恵(副委員長) 加藤浩久／中塚周一／市村仁 坂本亮平／柳田哲／扇井良輔 荒島俊彦／蜂谷弘美
<b>教育再生・子ども応援特別委員会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学力向上・グローバル人材育成に関する調査</li> <li>青少年の健全育成に関する調査</li> <li>子育て支援・家庭環境対策に関する調査</li> </ul>	大橋和明(委員長)／天野英雄(副委員長) 小田春人／神宝謙一／蓮藤康洋 河野慶治／大塚愛／小原なおみ 井出妙子／須増伸子
<b>監査委員</b>		山本雅彦／笹井茂智

## 常任委員会



- 取り扱う事項**
- 土木部の所管に属する事項
  - 収用委員会の所管に属する事項



- 取り扱う事項**
- 教育委員会の所管に属する事項



- 取り扱う事項**
- 産業労働部の所管に属する事項
  - 公安委員会の所管に属する事項
  - 労働委員会の所管に属する事項



- 取り扱う事項**
- 農林水産部の所管に属する事項
  - 海区漁業調整委員会の所管に属する事項
  - 内水面漁場管理委員会の所管に属する事項



- 取り扱う事項**
- 総合政策局の所管に属する事項
  - 総務部の所管に属する事項
  - 県民生活部の所管に属する事項
  - 出納局の所管に属する事項
  - 企業局の所管に属する事項



- 取り扱う事項**
- 環境文化部の所管に属する事項
  - 保健医療部の所管に属する事項
  - 子ども・福祉部の所管に属する事項

## 総務委員会

## 環境文化保健子ども福祉委員会

## 代表質問から

### 2月定例会

2月定例会は、2月20日から会期26日間で開かれ、諸議案の審議を終えて3月17日に閉会しました。この議会に知事から提出された議案は、予算案34件、事件案件8件、条例案30件の計72件でした。また、議会提出の発議案は、「岡山県手話言語の普及及び聴覚障害者の特性に応じた意識疎通手段の活用促進に関する条例の一部を改正する条例案」など、4件が可決されました。2月22日には代表質問が行われ、天野学議員(自由民主党)、高原俊彦議員(民主・県民クラブ)、吉田徹議員(公明党)の3名の議員が県政の諸課題について会派を代表して質問を行ったほか、2月28日、3月3日と、3月7日から9日までの計5日間にわたり16名の議員が一般質問を行いました。

### 企業の誘致と投資の促進について



**Q** 県は優遇制度や産業団地開発に取り組み、町村支援を充実させてきたが、県営産業団地は残りわずか。用地の確保は急務だ。新たな誘致の実現には従来の施策に加えて、県が自ら適地を探し、産業団地を開発する必要がある。今後、企業の誘致と投資の促進にどう取り組むのか伺いたい。

**A** 地域の特色を生かす。た産業の活性化を目指す市町村と連携しながら、県としても、許認可などの相談対応や技術職員の派遣、用地確保に対する無利子貸付など様々な支援を通じて、産業団地の開発を進めていく。さらに、団地開発に伴う公共施設整備への支援対象の拡大補助上限の引き上げや、新たな補助制度の創設などにより、引き続き県内の生産雇用への誘致効果が期待できるよう取り組んでまいります。(知事答弁)

### 保健福祉部の組織体制見直しについて



**Q** 子どもの健全な成長を社会全体で後押しするため、県政の政策全般を子ども目線で捉え直し、総合的に政策を推進する体制を構築すべきだ。また、特にヤングケアラーの支援など、子どもや子育て家庭が直面する、複雑化する課題に対して、横断的な視点から新たな施策を具体化する体制が必要だが、所見を伺いたい。

**A** 令和5年度に新たに設置する子ども福祉部を中心として、知事部局内の連携はもとより、県教委や県警察などとも連携しながら、総合的に子ども関連施策を推進することとする。ヤングケアラーなどの課題を抱える子どもや子育て家庭の支援については、県警保護児童対策協議会などを通じて、関係部局で緊密に連携しながら、より一層取り組んでまいります。(知事答弁)

### 新型コロナウイルス感染症について



**Q** マスク着用の見直しが進んでいるが、個人の多様な考え方がぶつかり、再び混乱が生じる懸念がある。場面や状況に応じたマスク着用の判断を徹底する必要がある。三密回避などの基本的な感染対策は引き続き求められていることも含め、県民にできるだけわかりやすい形で広報すべきだが、所見を伺いたい。

**A** マスク着用については個人の判断が基本とされることにも、着用が効果的な場面などが示されており、円滑な移行を図るため周知期間が設定されたところである。県としても、基本的な感染防止策の重要性を含め、県民がそれぞれの状況に応じて適切に判断できるように、ホームページなど多様な媒体を活用して、わかりやすく広報してまいります。(知事答弁)

### 6月定例会

6月定例会は、6月13日から会期23日間で開かれ、諸議案の審議を終えて7月5日に閉会しました。この議会に知事から提出された議案は、予算案2件、事件案件1件、条例案8件、報告案件1件及び人事案件3件の計15件でした。また、議会提出の発議案は、「地方財政の充実・強化に関する意見書案」など、2件が可決されました。6月16日には代表質問が行われ、増川英一議員(自由民主党)、柳田哲議員(民主・県民クラブ)、増川英一議員(公明党)の3名の議員が県政の諸課題について会派を代表して質問を行ったほか、6月21日から23日までと27日、28日の計5日間にわたり23名の議員が一般質問を行いました。

### 少子化対策の促進について



**Q** 予測より早いペースで少子化が進み、本県でも大変厳しい状況が続いている。少子化の背景にある様々な要因を踏まえ、県の取組を検証し、効果的な施策を集中的に実施すべきだ。これまでの成果をどう捉え、今後対策をどう推進するのか、所見を伺いたい。

**A** 今後、地域のニーズに応じた取組に挑戦する市町村への伴走支援や、企業の美情を踏まえた子育てしやすい職場づくりの促進など、新たな施策も強力に進め、ライフステージに応じた切れ目のない支援に全力で取り組んでまいります。(知事答弁)

### カーボンニュートラルへの対応について



**Q** 2050年にカーボンニュートラル社会を実現するためには、カーボンニュートラルで生み出された製品を使う意識醸成も必要であり、こうした製品の価値を認め使ってもらわなければならない。製品のPR強化に努める企業をどう後押しするのか、所見を伺いたい。

**A** 幅広い年代を対象とした取組に挑戦する市町村への伴走支援や、企業の美情を踏まえた子育てしやすい職場づくりの促進など、新たな施策も強力に進め、ライフステージに応じた切れ目のない支援に全力で取り組んでまいります。(知事答弁)

### 観光振興について



**Q** 令和7年に大阪関西万博が開催される。県はせとうちDMOなどと連携して、この好機を積極的に生かすべきだ。瀬戸内国際芸術祭や岡山芸術交流などと連携して観光振興に取り組んでほしいが、所見を伺いたい。

**A** 関西に隣接する地の利を生かし、インバウンド需要を取り込めるよう旅行博や商談会等のプロモーションを積極的に行うとともに、博覧会協会や近隣県・交通事業者等と連携し、瀬戸内エリアへの周遊促進の取組を強化していく。また、同時期に開催される芸術祭等、集客力のある大規模イベントを本県の観光プロモーションに効果的に活用するなど、戦略的に取り組んでまいります。(知事答弁)

### 定例会ポイント解説

▼カーボンニュートラル  
二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いて、全体としてプラスマイナスゼロにすること。脱炭素、ゼロカーボンともいう。環境省が提唱する「ゼロカーボンアクション30」については、こちら

### 定例会ポイント解説

▼岡山県要保護児童対策地域協議会  
児童福祉法に基づく、子どもを守る全県域のネットワーク。児童福祉・保健医療・警察・司法・人権擁護などの関係機関で構成し、県下の児童虐待防止をはじめとする要保護児童対策の司令塔的な役割を担う。